

# 輝 ねむろ

We Love Nemuro!



## 逆境からの全国2位、両親に感謝

長野市のエムウェーブで開催された第33回全国中学校スケート大会の最終日、男子千メートルの決勝で2位の好成績を収め、表彰台に初めて上がったものの、前日の500メートル決勝で転倒したこともあって、うれしい気持ち抑え複雑な心境で話してくれたのは、スケートが大好きな榊原一輝君です。

一輝君は、小学校1年生の時に根室スケート少年団に入団、学年が上がるに連れ、自身の記録も更新。スケートの醍醐味を知り、中学校に入学後、スケート練習の一貫として、夏季体力作りのため陸上部に入部したそうです。

自身2度目の全国大会。2本のタイムで競う500メートル決勝の1本目は1位、2本目コーナーを攻めすぎて転倒。「この時が一番悔しかった。でも逆にこの転倒で、気持ちを切り替えたことが次の千メートルの好成績に繋がった。」と話してくれた。父は大事な大会前にはスケートの刃を必ず研ぎ、また、母はスケート練習期間中の送迎といつも支えてくれたそうです。

「これからも、両親への感謝の気持ちを忘れず、来年は2種目の全国制覇を狙います。」と力強く話し、その瞳は長野を見つめていました。



2月5日の最終日、1,000m決勝

profile さかき ばら かず き  
榊原 一輝 くん  
光洋中学校3年生

1998年根室市生まれ。陸上部に所属（昨年9月に行われた全道中学校新人戦では400メートル3位に入賞）。趣味はゲーム。特技はスポーツ全般。両親と弟の4人家族。

## 千島桜を望む窓

### 市長室のカレンダー

4月になり少しずつ寒さもやわらぎ、春の訪れを感じる季節となりましたが、庁舎前庭の駐車場には、雪解けが始まったものの今でも雪山が残っています。今年の冬の道内各地は、近年にない降雪量を記録しており、当市も7年ぶりに除雪出勤回数を上回り3月には増額補正を行いました。

3月7日、札幌市で1月19日に行われた第27回「北方領土を考える高校弁論大会」で、最優秀賞（外務大臣賞）を受賞した根塚真帆さん（根室西高校1年）が、受賞の喜びと近く予定されている総理大臣への抱負を報告するために市長室を訪れました。

根塚さんは、「受賞については、あまり実感がありませんが、これからも北方領土返還運動に関して少しでも力になりたい。総理には、根室に来ていただき、島の近さを実感し、元島民の声を聞いてほしい。」と力強く話しました。

長谷川市長は、総理大臣が4月下旬にも行う方向で調整しているロシア訪問を機に、北方領土問題の解決などについて一番大事時として根塚さんを激励しました。

